

診療科の紹介

救急科医師を中心に外科系、内科系の救命センター当番医師の協力を仰ぎながら、救急診療にあたっています。救急科専門医は5名在籍しており、普段の救急診療のみならず、救急救命士の指導、地域メディカルコントロール体制への関与、DMATなど災害医療に従事しています。

診療科の特徴

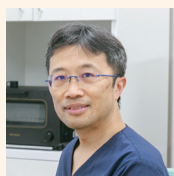
外科を中心に、整形外科、脳神経外科、形成外科とも連携しながら、北九州市西部地域のさまざまな外傷疾患に対応しています。免震構造の屋上ヘリポートを有し、北九州地域で発生した広域搬送事案において、消防防災ヘリやドクターヘリ、海上保安庁ヘリの受入を行っています。

北九州地域の災害基幹病院として、DMAT(災害医療派遣チーム)を複数有して、平時から有事に備えて活動しています。常設型救急ワークステーションにて医師が同乗し、直接救急救命士に指導を行っています。

取り扱う主な対象疾患

- 重症外傷、多発外傷
- 院外心肺停止
- 急性腹症

スタッフ紹介



救急科主任部長
呼吸器外科主任部長
いのうえ まさお
井上 征雄



救急科
おかもと けんじ
岡本 健司